

申し合わせ事項

1. 新型コロナウイルス感染症対策について

今大会の新型コロナウイルス感染症対策は、日本陸上競技連盟の「陸上競技活動開催のガイダンス 競技会開催について（第 4 版）」に基づく。

- (1) エントリー人数（実人数）に応じて、チームスタッフ用 ID カードを次の枚数を発行する。

エントリー人数	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30 以上
チームスタッフ ID カード発行枚数	3	5	7	10	12	15	以降、5 名ごとに 1 枚追加

※各大学は ID カードの使用者リスト等を作成し、厳重に管理すること。本連合が提出を求めた場合は、速やかに提出すること。

- (2) 事前に本連合 HP に掲載する体調管理チェックシート（個人用）は、来場者全員（競技者・チームスタッフ）に **9 月 2 日（金）から 9 月 18 日（日）まで** 毎日記入することを義務付けるとともに、本連合が提出を求めた場合には、速やかに提出すること。
- (3) 事前に本連合 HP に掲載する体調管理誓約フォームは、**来場者全員（競技者・チームスタッフ）が大会参加当日の朝 8 時までに、それぞれ回答を送信すること。** 未送信者の競技場への入場及び本大会への出場は認めない。
- (4) 競技場来場時、メインスタンド入口（正面ゲート南入口）で、非接触型体温計にて検温を実施する。その際、(3) の回答画面を提示すること。37.5℃未満の場合はシールを配付するので、ID カードに貼り付けること。37.5℃を超える場合は脇下体温計で再計測し、37.5℃を超える場合には 15 分後にもう一度計測する。それでも 37.5℃を超える場合は、入場を断る場合がある。サイド及びバックスタンドには、メインスタンド入口で検温を済ませてから、役員に入口でシールが貼られた ID を提示のうえ入場すること。
- (5) 競技場内ではマスクを着用すること。ただし、熱中症予防のため周囲に人がいない場合は適宜マスクを外しても構わない。
- (6) 新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の利用を推奨する。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html

- (7) 来場・出場の辞退又は出場権の取消しについて

①次の事項に該当する場合は、来場及び出場を辞退すること

- 1) 当日の体温が 37.5℃を超えている場合、倦怠感、息苦しさ・のどの痛みがある場合
- 2) 同居家族や身近な知人が感染している場合、又は感染が疑われる状態にある場合

②感染者への対応

9 月 2 日（金）時点又はそれ以降に、PCR 検査又は抗原検査で陽性反応があった場合、当該選手は参加を辞退すること。辞退しない場合、主催者が出場権の取消しを行う場合がある。

③濃厚接触者への対応

濃厚接触者と認められた場合、7 日間にわたり健康状態を観察する期間を経過し、症状が出ていない選手のみ出場を認める。

④感染疑い者への対応

9 月 2 日（金）時点又はそれ以降に、感染疑い症状（*）が発症した場合、インフルエンザ等の新型コロナウイルス以外の感染症のリスクもあるため、原則当該選手は参加を辞退すること。辞退しない場合、主催者が出場権の取消しを行う場合がある。

ただし、次の A 及び B の条件を満たしている場合は出場を認める。

- A. 感染疑い症状の発症後に少なくとも 8 日が経過している。※発症日を 0 日として 8 日間のこと。
- B. 薬剤を服用していない状態で、解熱後及び症状消失後に少なくとも 3 日が経過している。

※解熱日・症状消失日を 0 日として 3 日間のこと。

* 感染疑い症状とは、息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、発熱、のどの痛みのいずれかに強い症状がある場合。

- (8) 来場後に体調が悪化した場合は、宿舎への移動や帰宅に際して公共交通機関の利用を控えること。
- (9) 新型コロナウイルス感染症の発症が疑われる場合は、速やかに医療機関へ連絡するとともに、9 月 7 日（水）までは本連合事務局（03-5304-5542）へ必ず連絡すること。9 月 8 日（木）から 11 日（日）までは右記の番号（080-2064-8430）へ必ず連絡すること。

2. 代表者会議について

代表者会議は実施しない。確認事項の伝達及び各大学の待機場所等に関することは、本連合 HP を通じて通知する。

3. 開門及び閉門時刻について（選手・チームスタッフ）

期日	開門時刻	閉門時刻
9 月 9 日（金）	7 時 30 分	20 時 45 分
9 月 10 日（土）	7 時 15 分	20 時 45 分
9 月 11 日（日）		17 時 00 分

※閉門時刻は競技終了約 30 分後を予定しているが、翌日の競技に備え速やかに撤収すること。

4. 入退場について

- (1) 入場時は次のいずれかを提示すること。種類ごとの入場可能エリアは次のとおり。

なお、メインスタンドへの入退場口は**正面ゲート南入口**を開放する。サイド及びバックスタンドへの入退場口は各 1 か所を開放する。

種類 (備考)	IDカード (本人に限る/ 要記名)	2022 年度日本学生陸上競技連合 普通会員登録証 (本人に限る/コピー不可)	自由席入場券 (未使用に 限る)	招待入場券 (未使用に 限る)	生徒手帳(高校生以下) (その他、生徒である事を 証明できるものでも可)
入場可能 エリア	全スタンド	各スタンド観客席 及び大学応援場所	メイン・サイド・バックスタンド観客席		

※ID カードの使い回しが判明した場合は、当該大学に配付されたチームスタッフ用 ID を全て没収する。

※役員から写真付き本人確認書類の提示を求められた場合は、それに応じること。

- (2) 競技場への入場は有料（2,000 円）とし、開催日当日のみ有効の自由席入場券を、インフォメーション・センター付近のチケット売場にて、各日 8 時から販売する。入場券の払戻し及び再発行は行わない。また、大会公式プログラムを 1 部 1,000 円で販売する。
- (3) 高校生以下の学生は、生徒手帳等の生徒である事が証明できるものを持参した場合は入場無料とする。
- (4) 2022 年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員は、普通会員登録証を提示のうえで入場する場合は無料とする。ただし、必要事項を記入済みの登録証に限る。不携帯の場合は、入場券を購入すること。普通会員登録証を他人に貸与する、コピーをする等、不正行為による入場を行なった学生及び大学は、本法人の規定により処罰の対象となる。
- (5) 入場券による再入場は、当日の入場券の半券及び検温後に配付されたリストバンドを提示することで可能とする。入場券の半券を紛失した場合等は、再購入が必要となる（競技場内に置き忘れた等の理由は認めない）。
- (6) 競技者が競技終了後、ミックスゾーンを通過してフィニッシュゲートから退場すること。大学待機場所等へは、競技場の外に出てから移動すること。**※競技エリア内は一方通行とする**

5. ポール及びやり等の輸送について

- (1) ポールの事前輸送及び返送を希望する者は、事前希望者は事前に本連合HPから所定の様式をダウンロードし、**8月19日(金)15時まで**に本連合事務局へ

FAXにて申し込むこと。なお、期日後及び当日の申込は一切受け付けない。

- (2) やりの輸送及びチーム荷物の事前輸送については、必ず**9月8日(木)着の期日指定**で次の住所に送付すること。

〒615-0864 京都府京都市右京区西京極新明町 29 たけびしスタジアム京都 気付（大学名）宛

- (3) やりの返送及びチーム荷物等の返送を希望する大学は、**9月11日(日)16時まで**にインフォメーション・センターにて手続きを行うこと。

6. 集団応援場所・待機場所について

- (1) 集団応援場所としてサイド及びバックスタンドを、待機場所として京都市体育館を割り振る。集団応援場所・待機場所の割り振りを希望する大学は、**8月26日(金)15時まで**に Google フォームにて申し込むこと。
- (2) 8月29日(月)以降の大学応援・待機場所の発表後、空いている大学応援・待機場所については申し出た大学（応援・待機場所を割り当てられていない大学に限る）に先着順で割り当てるため、9月7日(水)までは本連合にメールで、大会期間中はインフォメーション・センターまで申し出ること。

- (3) 大学待機場所の利用開始時刻及び終了時刻は次のとおりとする。

期日	開始時刻	終了時刻
9 月 9 日 (金)	8 時 00 分	21 時 00 分
9 月 10 日 (土)		21 時 00 分
9 月 11 日 (日)		17 時 00 分

- (3) 補助競技場内は割り振りを行わないため、各大学で譲り合って使用すること。
- (4) 集団応援場所・待機場所及び補助競技場におけるテントの使用、ガムテープ等を使用して待機場所を区画することは禁止する。
- (5) 集団応援場所における各大学の荷物は各日撤収すること。
- (6) 大学待機場所における各大学の荷物は各日持ち帰らなくても構わないが、9 月 11 日(日)の全競技終了時に確実に撤去すること。
- (7) 本連合が指定した大学応援場所・待機場所以外で掲示物や物品を利用した場所取りを行っている大学を発見した場合、**本連合で撤去する。**
- (8) 新型コロナウイルス感染症対策の観点から、声を出しての応援及びスタンドからのタイムの読上げは禁止する。集団応援場所を利用する大学は節度を持った応援を行うこと。
- (9) 日傘は周囲に配慮したうえで使用すること。ただし、メインスタンドではスタンド中段通路より前方での使用を禁止とする。
- (10) 競技場外の木陰(競技場メイン側のみ)にも、テントを立ててよい。ただし、テント設置の際には公園の利用者に配慮すること。

7. 横断幕等の掲出について

- (1) 競技場における横断幕等の掲出については、各大学 1 枚のみ掲出を認める。
- (2) 掲出場所は、各大学応援場所のスタンド上段又は中段の手すりとする。ガムテープ、メディシングテープ等の粘着痕が残る可能性があるものは使用せず、紐等で留めること。
- (3) 競技場内(スタンドを含む)におけるのぼり旗の掲出及び競技場外を含む全ての場所におけるのぼり旗のくくり付けは禁止する。

8. 盗撮等迷惑撮影防止に関する協力をお願いについて

- (1) 次のカメラで撮影を行う場合は、本連合 HP から撮影申請書(両面印刷)をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、必ず撮影当日にインフォメーション・センターで申請を行うこと。複数日にわたって撮影を希望する場合、各日の申請が必要である。

《申請が必要な撮影機材》一眼レフカメラ、ミラーレスカメラ、デジタルカメラ、ビデオカメラ

《申請時に必要なもの》撮影申請書、撮影機材、本人確認書類(運転免許証、保険証など)

(2) 禁止事項

- ・撮影禁止エリア(各スタンド中段通路より前方)での撮影
- ・通路及びスタンド以外での撮影
- ・競技の観戦とは全く関係のない目的での撮影、身体の一部を拡大した撮影

(3) 注意事項

- ・三脚を使用する際は、周囲に注意すること。
- ・スタート直前の撮影や競技中のフラッシュを用いた撮影は行わないこと。
- ・主催者又は主催者の認めた第三者が、撮影内容の確認を行う場合があること。
- ・禁止事項への違反が確認された際は、退場してもらう場合や、警察に通報する場合があること。
- ・撮影申請書の個人情報、警察等の公的な捜査機関から求められた場合にのみ提供し、それ以外の目的で外部への提供は行わない。

(4) 例外事項

- ・表彰時のみ、メインスタンド最前列の通路での撮影を認める。撮影の際は、周囲の方の迷惑にならないよう、留意すること。表彰式終了後は速やかに移動すること。

(5) 重点警戒撮影方向

- ・トラック競技：スタート時、前方・後方からの撮影
- ・フィールド競技：競技者正面からの撮影

- (6) 各大学の競技研究等を目的とする撮影の場合は、事前に研究撮影申請を行うことで撮影禁止エリアでの撮影を認める。

- (7) 技術向上を目的としたチームスタッフによる撮影については、別途配布するビブス着用の上撮影すること。

- (8) 不審な行動をする人物を見掛けた際は、近くの役員に声を掛けるか、通報フォームを利用すること。

9. 開閉会式について

- (1) 開閉会式は、新型コロナウイルス感染症対策の観点から、制限を設けて実施する。

【開会式】9月9日(金) 9時20分開始(予定)

集合場所：フィニッシュゲート（フィニッシュ側）、※前回大会優勝校のみ競技場1階エントランスホール

集合時刻：9時00分

出席者：各大学旗手1名

※前回大会男子優勝校4名(旗手1名、天皇賜盃返還者1名、優勝旗返還者1名及び宣誓者1名)

前回大会女子優勝校3名(旗手1名、秩父宮妃杯返還者1名及び宣誓者1名)

【閉会式】9月11日(日) 15時30分開始(予定)

集合場所：フィニッシュゲート（フィニッシュ側）

集合時刻：15時15分

出席者：各大学旗手及び参加競技者

- (2) 閉会式において、男女の総合優勝校は校歌演奏及び部旗の掲揚を行うため、総合優勝が予想される参加校は、校歌入りのCD及び部旗を事前用意しておくこと。総合優勝校には閉会式前に連絡をするため、**責任者は連絡が取れるようにしておくこと。**
- (3) 参加時は各大学の公式ジャージ等を着用し、集合後は主催者の指示に従うこと。
- (4) 雨天時には、実施場所・方法を変更する必要があるため、主催者の指示に従うこと。

10. 競技場・体育館利用のマナーについて

- (1) 競技場内の全ての電源は、主催者の許可なく使用することを禁止する。
- (2) 通路での立ち止まっでの観戦は禁止する。
- (3) 更衣室は、更衣以外の目的で使用しないこと。新型コロナウイルス感染症対策のため、更衣室内での長時間滞留及びシャワーの利用は禁止する。荷物は各自の責任で管理し、更衣室内に私物を放置しないこと。
- (4) **本大会はゴミ箱を設置しない。ゴミは各大学で責任をもって持ち帰ること。**
- (5) 施設保護のため、ガムテープ、メディシントープ等の粘着痕が残る可能性があるものは使用しないこと。
- (6) **京都市体育館内アリーナでの飲食は禁止とする。**

11. 車両の入構について

- (1) 荷物の搬出入のために競技場の近くまで車両を入構させること及び、競技場の周囲等への駐車は禁止する。

12. ソーシャルメディアについて

- (1) 本大会の各情報は、次の本連合公式アカウントから発信する。
- ・公式 Twitter : @iuauj
 - ・公式 Instagram : @iuauj1928
- (2) 本大会では次のハッシュタグを設定する。使用時は各ソーシャルメディアの使用上の注意を遵守すること。
- ・大会ハッシュタグ : #91日本IC
 - ・日本学連ハッシュタグ : #青春に駆けろ

13. その他

- (1) 主催者に届けられた物品等は一時的にインフォメーション・センターで保管するが、その他の盗難及び紛失に関しては、一切の責任を負わない。荷物は各自で責任をもって管理すること。
- (2) 記録証明書の発行を希望する場合は、インフォメーション・センター開設中に申し出ること。
- (3) 申し合わせ事項は、大会期間中を含め変更となる可能性がある。変更時はインフォメーション・センターへの掲示及び、本連合 HP に掲載するため、各自確認すること。